

2014年5月1日～2024年3月31日の間に

歯科麻酔科部門（ペインセンター）に初診で来院された患者の皆様へ

—「口腔顎顔面痛患者における初診時のミネソタ多面的人格目録  
およびうつ性自己評価尺度の後ろ向き調査」へご協力のお願い—

研究機関名およびその長の氏名 岡山大学病院 前田 嘉信

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 成瀬 恵治

研究責任者 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科麻酔・特別支援歯学分野

教授 宮脇卓也

**研究分担者**

所属	職名	氏名
岡山大学病院 歯科麻酔科部門	准教授	樋口 仁
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科麻酔・特別支援歯学分野	助教	三宅 沙紀
岡山大学 学術研究院医歯薬学域 歯科麻酔・特別支援歯学分野	助教	西岡 由紀子
岡山大学病院 歯科麻酔科部門	医員（大学院生）	佐藤 理子
岡山大学病院 歯科麻酔科部門	医員（大学院生）	田中 譲太郎
岡山大学病院 歯科麻酔科部門	医員（大学院生）	橋本 史華
岡山大学 歯学部 歯科麻酔・特別支援歯学	客員研究員	川瀬 明子

## 1. 研究の概要(研究背景、目的及び意義)

歯科麻酔科外来（ペインセンター）では、口腔顎顔面領域における慢性疼痛を有する患者の皆様に対してペインクリニックを行っています。こうした患者の皆様の中には、痛みの原因が口腔内だけでなく、心理的または社会的なストレスが関与していることもあり、しばしば通常の歯科的処置では対応が難しい場合があります。こうした患者の皆様の治療にあたっては、心理・社会的要因を評価することは大変重要であり、現在、当科では様々な心理テストを用いて分析・評価を行っています。本研究では、2014年5月1日から2024年3月31日までに口腔顎顔面痛を主訴に当科を受診した患者の皆様を対象に、初診時のミネソタ多面的人格目録（Minnesota Multiphasic Personality Inventory: MMPI）およびうつ性自己評価尺度（Self-rating Depression Scale: SDS）を中心に、様々なスケールの結果と、患者背景、診断、治療内容、予後などとの関連を調査することを目的としています。研究により得られた結果は、慢性疼痛を有する患者の皆様の治療戦略を立てる上で大変有用であるとともに、将来的には地域のクリニックでも簡便に施行できる心理・社会的要因の評価方法と、それに対する診断と治療戦略の確立にも役立つと期待しています。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2014年5月1日～2024年3月31日の間に口腔顎顔面痛を主訴に当科を受診した患者の方、およそ400名

### 2) 研究期間

倫理委員会承認後～2026年3月31日

### 3) 研究方法

2014年5月1日から2024年3月31日までに口腔顎顔面痛を主訴に当科を受診した患者の皆様を対象に、初診時のミネソタ多面的人格目録（Minnesota Multiphasic Personality Inventory: MMPI）およびうつ性自己評価尺度（Self-rating Depression Scale: SDS）等各種評価と、患者背景、診断、治療内容、予後などとの関連を調査します。

### 4) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- 患者背景（年齢、性別、既往歴、常用薬）
- 診断名、治療内容、治療期間、予後
- 疼痛強度（visual analogue scale ;VAS、numerical rating scale ;NRS）
- 機能障害（pain disability assessment scale ;PDAS）
- 精神心理状態（Minnesota Multiphasic Personality Inventory ;MMPI、Self-rating Depression Scale ;SDS、hospital anxiety and depression scale ;HADS、pain catastrophizing scale ;PCS、pain self efficacy questionnaire ;PSEQ）
- その他（euroqol 5 dimtion ;EQ-5D、Athens Insomnia Scale ;AIS）

### 5) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院歯科麻酔科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会

にて承認を得ます。

## 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

### <問い合わせ・連絡先>

岡山大学学術研究院医歯薬学域 歯科麻酔・特別支援歯学分野

宮脇 卓也

電話：086-235-6813（平日：9時～16時）